

C-2 ワークシート

* B-1 指導案に記載されている活動に使用したワークシートより

1. 個人レポート 生徒Aさんのレポート
2. 実際のグループ発表で使用された評価用紙

1. 個人レポート

気に入った作品を友だちに紹介しよう！

1年 組 番 氏名

1. あなたが一番印象に残った作品の絵を描こう。 * 絵は省略

選んだ作品は マスク II

2. あなたがその作品を選んだ理由は？

最初の印象は、はっきり言って気持ち悪かった。でもそれが逆に頭に残ったから。

眠っている顔なので、見ている人をリラックスさせるような作品だったので選んだ。

他にも、顔だけという考えられない斬新なアイデアを使っている部分や見ている人に驚き

感動を与えるようなところも良かったから。

3. 大きさ、形、色、素材など、できるだけ詳しく書こう。

大きさ… 縦85cm、横118cm

形 … 人の顔

色 … 肌色、金色

素材… 眠っているロンミュエック本人の顔

4. 作者はこの作品をどんな思いで作ったのだろうか。

作者が自分自身をモデルにしたということは、他のどの作品よりも、ロンミュエックの思いが
込められていると思う。自分自身の顔を作るということは、思いつくかもしれないけれど
やってみるとすごく難しいと思う。しかし、ここまでリアルに近い作品を作るために、ロンミ
ュエックの作品に対する思いはすごいと思った。

5. その作品を見たことがない人にも伝わるように、その作品を説明しよう。

・この作品はロンミュエックが作った、「マスクⅡ」という作品です。
・これはロンミュエック本人をモデルにした作品です。
・この作品は顔の細部まで、忠実に再現していてリアルだけれど、大きさはリアルではありません。縦85cm、横118cmと実際の顔より何倍もの大きさです。
・ロンミュエックの作品には他にも巨大なものがあります。どの作品もリアルですが、大きさはリアルではありません。また大きい作品以外に、小さい作品もあります。
・なぜロンミュエックはこれほど“大きさ”にこだわるのか。それは作品一つひとつに対する自分の思いを“大きさ”にこめているからです。
・他にもロンミュエックの作品には笑っているものはありません。なぜなら、どの作品も見る人が親しみやすい顔にするためです。
・こう考えると、ロンミュエックは自分の作品に対する思いを大切にしつつ、見る人のことも大切に作品を作っているようです。

2. グループ発表での評価用紙

【美術館で見てきたことを報告しよう】

_____組 _____班

○ 自分のレポート(プリント5)に足りない情報は何だろう。

グループの中で、友達の発表を聞き、話し合おう。

発表者	描写の情報
Aさん	<p>大[⊕]さ・形・色・[⊗]材・作者名・作者の思い</p> <p>○ … 大きさや形などが分かりやすかった。</p> <p>△ … 作者について話すといいと思った。</p>
発表者	描写の情報
Bさん	<p>⊕[⊕]きさ・形・色・[⊗]材・作者名・作者の思い</p> <p>○ … 人形のことを詳しくいって良かった。</p> <p>△ … 作者について話すと良かった。</p>
発表者	描写の情報
Cさん	<p>⊕[⊕]きさ・形・色・[⊗]材・作者名・作者の思い</p> <p>○ … 絵から、どんな様子なのかを読みとっていたのが良かった。</p> <p>△ … もう少し絵の雰囲気についていうといいと思う。</p>
発表者	描写の情報
	<p>大きさ・形・色・素材・作者名・作者の思い</p>

評価について

(1) レポート発表の課題を終えて

- ① 伝えたいことを明確にしたレポートを準備しているので、自信を持って発表できた。
- ② 友達のレポートを聞くときも、「どのような情報が必要か」ということを意識しているため、相互評価もスムーズに行うことができた。
- ③ 結論先行やナンバリングは使っていないが、自分の意見を理由を含めて説明することができた。また、相手に伝わりやすいようにイラストだけではなく、描写の技術を用いて言葉で説明することができた。

(2) 1年生「ことばの時間」(20時間)を終えて

「ことばの時間」の問答ゲームや描写などの活動を通して言語技術を学習できた。また5W1Hを意識したり、事実と意見を区別する話し方を学習できた。美術館や博物館を見学し、一番印象に残った作品について「ことばの時間」で学んだ言語技術を生かしたレポートを作成できた。また、そのレポートをクラスの前で分かりやすく発表することができた。

普段の作文等でも、結論先行やナンバリングの技術を使って自分の意見を述べる生徒も徐々に増えてきている。特に理由を含めて説明したり、意見を述べたりすることはほとんどの生徒が意識して行っている。